

# 《令和3年度 乳児健診アンケートに対する現状と課題》

## 保育に関すること

### ①希望のこども園に入れず困っている

⇒土庄こども園の希望者が多いため、就労時間の短い保護者等は他の園へ入所となっている。令和2年度の保育料の無償化により、利用調整の人数は増えている。

### ②公立こども園でも土曜日も夕方まで預けられるようにしてほしい

⇒現状の職員の人数では、土曜保育は昼までが限界で、夕方まで見てほしい場合は、土庄保育園を勧めている。

### ③こども園から小学校で急に大勢が集まるとなじめない子もいると聞くので、年長さんは園同士の交流の機会などないのかなと思った

⇒現在こども園5園については、入学前の5歳児交流を年5回行っている。

## 子育て支援センターに関すること

### ④園に通っている上の子も一緒に遊びに行ける支援センターのような場所が欲しい

⇒土庄こども園の子育て支援室は、2歳児までが対象で、3歳から5歳の子どもも遊べる屋内施設はないため、できれば状況に応じ、さくら公園のような屋外施設も利用してほしい。

## 遊び場に関すること

### ⑤雨の時にも遊べる室内遊び場が欲しい

⇒今のところ屋内での遊び場はないが、社会教育施設とも連携して今後検討する必要がある。

## その他

### ⑥移住で周囲に親戚などいない環境での子育てはリフレッシュする時間もとれない。急用などの時に子どもを預けられるようなサービスがあれば利用したい

⇒急に子どもを預ける場所というと難しいが、前もって預ける日が分かっているならば、土庄保育園が一時保育を行っているので、園に通っているかの如何を問わず預かってもらえる。

### ⑦コロナが落ち着いたらもっと親子で参加できる色んなイベントを開催して欲しい

⇒現在中止となっている「親子ふれあい祭り」や「小豆島祭り」への参加などが再開されると思うが、その他の催し物についても関係課と相談したい。

ご協力ありがとうございました

